

育児休業取得状況等報告書

1 企業名	株式会社日本機械製作所
2 貴社の取組状況について (1) <b>男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景</b> 育児・介護休業法改正に伴い、社内規定の見直しを実施し、全従業員に男性の育児休業取得促進を周知した。 (2) <b>男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組</b> 取得希望者へ個別説明会を行い、収入面の不安や他の従業員への負い目を感じないよう、安心して育児休業を取得できる環境整備に注力した。 (3) <b>取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点</b> 休業中の業務分担において、日頃から社員同士が信頼関係を構築しており、担当部署の従業員の理解を深めることで積極的な協力を得ることができた。 (4) <b>取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと</b> 育児休業取得時期は本人の希望を最優先とし、休業期間中の作業調整を他従業員が積極的にサポートすることで業務への影響を最小限に抑えた。 (5) <b>定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください</b> マンパワーを必要とする部署で男性の育児休業が取得できたことにより、今後育児休業を取得する希望者への環境を整えた。	

【企業担当者記載欄】

1 育休取得期間	通算 28日間
2 育児休業の取得について (1) <b>育児休業を取得したきっかけ</b> 2人目が生まれるにあたり、上の子を見る人が居なかったため。 (2) <b>育児休業を取得して良かったこと</b> 父母共にリフレッシュできた。 (3) <b>育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点</b> 早期に申請希望をし、業務が繁忙期に入る前に取得した。 (4) <b>育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること</b> 普段あまり携わることが出来ない家事等の段取りや片づけを参考にできている。 (5) <b>これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス</b> 育児休業を取得することにより、家族にとってプラスになるので積極的に取得したほうが良い。	

【対象従業員記載欄】

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。